

釜ヶ崎夜間学校 ニュース

まわる まわるよ 時代はまわる 喜び悲しみくり返し

めぐる めぐるよ 時代はめぐる 別れと出合いをくり返し

季節も又めぐり、移り変わる・・・そして、アナタの生活は・・・

4月23日午前中、萩之茶屋商店街は通行止めとなつていました。うどん・そばの店「大国屋」の店長が殺されるという事件のためでした。

現場の周辺では、「俺、この店、好きやったんやけどなア」という声も聞かれました。

店長は阿倍野から通ってきていたそうです。萩之茶屋商店街は、もともと住居付店舗が多く、二階に店主が住んでいる形態が主だったはずなのですが、最近では店と二階の住人は別というケースが増えているのかも知れません。これも街の変化の一つといえるのでしようね。

街の外観の変化、道路がきれいになったり、空き地や駐車場が増えたり、学校が廃校になるなどの変化と同様に、街に住む住民や商いのために通ってくる人の様子も変わってくるという事だと思えます。

一方、季節の方は、昨年と今年の月別平均気温を比べると、今年の2月は、去年の2月より寒かったんだなあとわかりますが、4月、5月、6月と先を見れば、やはり、梅雨が来、夏が来るのだなあと思えます。

季節や時代はめぐりくるもの、何となしの安心感があ

ります。それに比べて、人の世の移ろいやすさよ、ということですが、釜ヶ崎は、今、移ろいやすさの象徴として注目されているといえます。

時代はめぐるのに、人の世が移ろいやすいというのは、矛盾しているようですが、個人の生の一回性を基準にすれば、「移ろいやすい」が正しいと思われま

す。夏は繰り返される季節ですが、生きる「人」は去年の夏を今年生きることはできません。今年の夏はまた、来年の夏の先取りでもありません。世の移ろい、いろいろな人が、釜ヶ崎のまちづくりについて、発言して

ますが、多分、夜間宿所や炊き出しを利用して

見を述べられる機会はずいぶん多くなく、夜間宿所や炊き出しは無くなります。釜ヶ崎夜間学校も、夜間宿所や炊き出しを無くそうといっています。そして、追い立てられるのではなく、自己選択で生保活用を！と・・・

月別平均気温

	最高	最低
1月(今年)	8.0	2.7
1月(昨年)	8.1	1
2月(今年)	8.4	2
2月(昨年)	11.9	3.3
3月(今年)	7.9	5.5
3月(昨年)	12.6	4.3
4月(今年)	19	9.6
4月(昨年)	19	9.1
5月(昨年)	23.7	15.9
6月(昨年)	28	21.2
7月(昨年)	31.7	25

過ぎやすい季節は短い。今が、生活を変えるときでは・・・新芽もやがて葉となり花となる・・・